

事業報告書

平成 25 年度

社会福祉法人 和光福祉会

熊取療育園

熊取療育園 相談室

はじめに 重点目標 スローガンに関して P 2

1 職員の動向 P 3

熊取療育園 事業報告

2 ご利用者様の動向 P 3

3 ご利用者様の状況 P 4

4 各事業利用率 P 5

5 施設入所支援事業 P 6 ~ P 10

6 生活介護事業 活動グループ P 11

7 生活介護事業 生活グループ P 12

8 医務 P 13 ~ P 15

9 給食 P 16 ~ P 17

10 行事 P 18

11 クラブ活動 P 19

12 実習 P 20

13 ボランティア P 21

14 地域交流 P 22

15 ご利用者様 検索 P 22

16 事故 P 23 ~ P 24

17 ヒヤリハット P 24

18 研修 P 25

18 避難訓練 P 26

19 広報 P 27

20 短期入所・日中一時支援事業 P 28

熊取療育園 相談室 事業報告 P 29 ~ P 31

はじめに

平成 25 年度のスローガン「笑顔あふれる毎日を！」

重点目標

- ①高齢化に対応できる日中活動と日課、支援体制等の見直し・検討を行います。
- ②「安心・安全の確保、ゆったりした暮らしを築く」ことをめざして、日々の実践や支援内容と設備の見直しと改善を進めます。
- ③利用者が、自立に向けて少しでもステップアップできるような支援をめざします。
- ④日中活動(生活介護事業)の充実をはかり、工賃支給をめざします。
- ⑤より多くの利用者が地域での生活に移行できるよう支援します。
- ⑥クラブ活動の充実をはかり、楽しみのある生活が営めるよう努めます。
- ⑦健康面に留意して、医療機関との連携を密にする。また、軽運動や食事面に気をつけ生活習慣病の対策にも心掛けます。
- ⑧個人に応じた外出の充実をはかります。
- ⑨職員の支援技術の向上をはかり、一人一人が自己実現できるような職員体制をめざします。
- ⑩地域住民と積極的に交流をはかります。また、地域の方のボランティアを積極的に受け入れていきます。

スローガンに関して

「笑顔あふれる毎日を！」を合言葉に取り組みました。

スタッフ、利用者ともに笑顔で過ごすことができる雰囲気づくり、声掛けを実践することによって笑顔で過ごしていただけるよう心がけることができました。

重点目標に関して

支援体制については、少しずつ支援者を増員し、10月時にはご利用者様・職員の比率を 2.0:1 まで増員することにより、安全強化につなげた。生活のプログラムについては 26 年度にむけて様々な論議を行い年度後半においては少しずつ試験的に取り組み、次年度の計画に反映することができました。

工賃の支払いに関しては別段で記載がありますのでそれを参照していただき、活動内容については、活動場所の構造化を通じて、ご利用者様はより意欲的に活動できるようになりました。

地域生活移行に関しては、12月より新規ホーム事業立ち上げにむけて準備をしておりますが、少し時間を要しており、年度内の立ち上げができませんでした。

健康面においては、医務、栄養の管理のもとでの支援と適度な運動量の確保により、著しく体力が低下する、健康を害することはありませんでしたが、怪我などは防ぎようがないこともありました。

また、スタッフの増員により、前年度取り組みが進まなかった OP 外出などは、少しではありますが充実化を図ることができました。

支援技術に関しては、ようやく増員ができたところで26年度以降に研修などを充実化させる準備がようやくできました。

ボランティアの受け入れに関しては、体育大学生やその他の学生が積極的にボランティア活動していただいたり、法人の取り組みとしてボランティア主導による行事を催すこともでき様々な結果がありましたが、地域の方との交流はホーム事業との絡みもあり、課題が残った状態で、26年度以降の地域交流・社会貢献で取り組んでいくことになっております。

1 職員の動向

〔採用〕 男性1名 女性5名

職員名	採用年月日	職種	勤務形態
K. U	25.5.24	事務	非常勤
M. N	25.6.17	生活支援員	非常勤
K. W	25.7.17	生活支援員	非常勤
N. T	25.7.22	生活支援員	非常勤
T. I	25.7.22	生活支援員	非常勤
K. U	25.7.29	生活支援員	派遣

〔退職〕 男性1名

職員名	退職年月日	職種	勤務形態
T. I	26.3.31	サービス管理責任者	常勤

2 ご利用者様の動向

① 入所（施設入所支援） なし

② 退所（施設入所支援） なし

③ 新規利用（生活介護） 2名

ご利用者様名	ご利用開始日	該当福祉	備考
H. H	25.10.1	岸和田市	(加) 短期入所利用
H. H	25.10.1	泉南市	(加) 短期入所利用

④ 入院（2か月以上長期） 1名

ご利用者様名	入院開始日	該当福祉	備考
K. H	25.6.31	泉佐野市	現在に至る

3 ご利用者様の状況

① 年齢 下段については生活介護事業

歳	20～	25～	30～	35～	40～	45～	50～	55～	60～	65～	70～	75～	平均
	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74		
男性	0	1	3	0	4	10	1	3	3	0	1	1	48.6
	0	1	3	0	4	10	1	4	2	0	1	1	48.9
女性	1	0	2	1	3	3	3	3	4	3	1	0	51.3
	1	0	2	1	3	4	3	4	4	3	1	0	51.3
合計	1	1	5	1	7	13	4	6	7	3	2	1	50.0
	1	1	5	1	7	14	4	8	6	3	2	1	50.1

② 区分 下段については生活介護事業

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	平均
男性	0	0	1	11	7	8	4.81
	0	0	1	11	7	8	4.81
女性	0	0	1	13	6	4	4.54
	0	0	1	15	6	4	4.50
合計	0	0	2	24	13	12	4.68
	0	0	2	26	13	12	4.66

③ 療育手帳 下段については生活介護事業

	A	B1
男性	24	3
	24	3
女性	21	3
	23	3
計	45	6
	47	6

※精神保健手帳保持者 1名

※身体障がい者手帳保持者 9名

4. 各事業利用率

① 生活介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269
実利用者数	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	648
区分2利用日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分3利用日数	24	26	24	24	27	25	47	45	50	49	42	50	433
区分4利用日数	503	510	490	518	490	499	543	514	544	538	478	540	6167
区分5利用日数	240	251	239	253	246	233	253	241	250	250	219	253	2928
区分6利用日数	348	360	346	360	306	323	336	320	342	345	297	335	4018
利用日数計	1115	1147	1099	1155	1069	1080	1179	1120	1186	1182	1036	1178	13546
利用率	1.08	1.06	1.06	1.07	0.99	1.04	1.09	1.08	1.1	1.09	1.1	1.09	1.07

② 施設入所支援事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月次日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
実利用者数	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	612
区分2利用日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分3利用日数	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	56	62	730
区分4利用日数	653	655	639	669	646	650	666	644	663	642	612	663	7802
区分5利用日数	322	334	325	336	329	316	334	324	330	324	303	334	3911
区分6利用日数	475	486	471	487	427	441	451	434	454	452	412	455	5445
利用日数計	1510	1537	1495	1554	1464	1467	1513	1462	1509	1480	1383	1514	17888
利用率	1.07	1.05	1.06	1.07	1	1.04	1.04	1.04	1.04	1.02	1.05	1.04	1.042728

5 施設入所支援

① ご利用者様の動向

投薬調整の為、精神科入院していたご利用者様1名退院(H24.11.26~H25・4・1)
再び投薬調整の為入院。面会等を行いながら帰園に向けた調整を行っています。
(H25・7・31~現在に至る)

② ご利用者様の生活状況出

一泊外出、日帰り外出の計画立案、実行しました。

(ア) 一泊外出

日時	行き先	参加者
9月9日~10日	和歌山	ご利用者様4名
9月26日~27日	京都市太秦映画村	ご利用者様4名
10月30日~31日	京都 滋賀	ご利用者様3名
11月26日~27日	和歌山	ご利用者様4名
3月6日~7日	淡路(家族旅行)	ご利用者様7名保護者8名

年一回の一泊旅行は、皆さんがとても楽しみにしている行事の一つであり、行き先はご利用者様の希望に添えるようにしています。しかしながら、今年度はスタッフの不足で希望者全員に楽しみにしていた旅行を実施することができませんでした。

(イ) 日帰り外出(男性)

日付	要件	場所	人数	日付	要件	場所	人数
4/2	歩行+ドライブ	岸和田方面	1	2	散髪+夕食	イオン泉南	1
4	買い物	イオン日根野	1	7	サッカー観戦	万博記念競技場	6
7	おやつ	泉の森ホール	2	11	イエローレシート	イオン日根野	2
13	昼食外出	加太国民休暇村	6	14	読書	泉の森図書館	2
16	買い物+夕食	イオン泉南	1	23	おやつ	マクドナルド	1
25	昼食外出	かつば寿司	4	25	買い物+夕食	万代、王将	1
27	買い物	イオン日根野	1	5/4	散歩	長池公園	7
12	読書、おやつ	泉の森図書館、マド カド 熊取店	4	13	全員外出	白浜アドベンチャー ランド	全員
19	おやつ	マクドナルド熊取店	4	22	体育朝会	南小学校	3
22	昼食外出	かつば寿司	4	22	買い物	ケーヨーD2	3
23	夕食外出	イオン日根野	1	25	動物鑑賞	ワールド牧場	4
25	買い物、昼食外出	イオン泉南	2	27	夕食外出	かつば寿司	2
6/1	登山	金剛山	5	2	おやつ	イオン日根野	2

9	茶会	学生合同茶会	2	11	イトーレシート	イオン日根野	1
12	体育朝会	南小学校	2	13	コンサート鑑賞	南小学校	5
14	買い物	イオン日根野	1	15	夕食外出	イオン日根野	1
22	夕食外出	はま寿司	1	26	昼食外出	かっぱ寿司	4
27	入浴、散髪	美笹の湯	1	29	読書	泉の森図書館	2
30	アコム見るコンサート鑑賞	泉の森ホール	6	7/10	茶話会	永楽荘	2
11	おやつ外出	イオン日根野	2	11	イトーレシート	イオン日根野	2
13	散歩	長池公園	7	13	おやつ	イオン泉南	1
14	ハス祭り参加	長池公園	2	14	カラオケ	レインボー	1
20	散歩	長池公園	1	20	読書	泉の森図書館	2
21	温泉	平野台の湯	3	24	映画鑑賞	イオン泉南	2
26	おやつ	マクドナルド熊取	1	28	昼食	ガスト	1
28	夕食	ほの字の里	5	30	買い物	イオン日根野	2
8/3	温泉	平野台の湯	6	3	フェスティバル参加	自由が丘	2
4	コンサート鑑賞	泉佐野公民館	4	4	買い物	ショット和泉	3
5	買い物	イオン日根野	2	8	散髪	カットエー	1
10	買い物	イオン日根野	1	15	盆踊り	上瓦屋	3
16	盆踊り	関西聖地霊園	2	17	読書	泉の森図書館	2
18	買い物	ショッピングモール	3	20	生き物鑑賞	須磨水族館	3
21	茶話会	永楽荘	2	24	ライブ	和歌山方面	1
25	夕食	王将	2	28	昼食外出	かっぱ寿司	3
9/5	買い物	イオン日根野	1	7	買い物	イオン日根野	2
8	夕食・買い物	ケーヨーD2、左近	2	11	イトーレシート	イオン日根野	1
14	昼食外出	かっぱ寿司	3	15	祭り見学	岸和田周辺	5
16	コンサート鑑賞	シンフォニーホール	2	19	運動会練習	南小学校	3
21	ボーリング外出	りんくうシークル	1	24	温泉	美笹の湯	2
25	運動会練習	南小学校	6	28	散歩	長池公園	6
29	運動会参加	南小学校	6	10/5	散歩	長池公園	8
9	茶話会	永楽荘	2	11	イトーレシート	イオン日根野	2
13	祭り見学	熊取周辺	9	19	昼食	かっぱ寿司	2
20	映画鑑賞	イオン泉南	4	26	スポーツフェスタ	長居陸上競技場	6
30	動物見学	ワールド牧場	5	11/3	町民文化祭	煉瓦館	6
3	温泉	平野台の湯	3	9	おやつ	イオン日根野	2
17	おやつ	ショッピングモール	3	23	ボーリング	りんくうシークル	1

24	読書、おやつ	泉の森図書館	2	25	昼食	かっぱ寿司	3
26	温泉	平野台の湯	1	12/3	昼食	イオン泉南	1
7	映画鑑賞	イオン泉南	2	8	散歩	長池公園	10
16	昼食	かっぱ寿司	3	19	入浴	美笹の湯	2
23	読書、おやつ	泉の森図書館	2	1/2	初詣	日根神社	7
4	入浴	平野台の湯	5	4	買い物	ショッピングモール	2
5	買い物	ショッピングモール	1	11	イエローシート	イオン日根野	1
12	入浴	平野台の湯	4	15	茶話会	永楽荘	1
15	プラネタリウム	大阪市立科学館	2	19	買い物	キリン堂	1
26	昼食	閑空～難波方面	1	26	入浴	平野台の湯	1
31	昼食	かっぱ寿司	3	2/11	イエローシート	イオン日根野	1
12	体育朝会	南小学校	2	13	入浴	美笹の湯	2
16	買い物	イオン日根野	1	16	読書	熊取図書館	4
18	余暇	太秦映画村	4	22	買い物	イオン貝塚	1
22	昼食	イオン日根野	2	23	買い物	イオン日根野	1
3/2	買い物	オークワ	1	2	読書	泉の森図書館	2
12	茶話会	永楽荘	2	21	野球観戦	京セラドーム	4
22	入浴	平野台の湯	2	23	昼食	かっぱ寿司	1
23	読書	泉の森図書館	2	29	昼食	かっぱ寿司	3
29	買い物	イオン日根野	1				

(イ) 日帰り外出 (女性)

日付	要件	場所	人数	日付	要件	場所	人数
4/11	イエローシート	イオン日根野	1	25	昼食・買い物等	マリーナシティ	3
5/11	イエローシート	イオン日根野	1	11	買い物	イオン日根野	3
16	昼食・買い物	イオン日根野	1	17	申請手続き	大阪市	1
6/4	お墓参り	一心寺	1	9	お茶会	奈良	2
7/11	イエローシート	イオン日根野	1	13	買い物	イオン日根野	1
14	買い物	ローソン	1	20	散髪・昼食	イオン日根野	1
31	カラオケ・昼食・買物	岸和田市	1	8/3	昼食	イオン日根野	1
3	自由が丘フェスティバル	自由が丘	2	6	お墓参り・昼食	一心寺	2
14	買物	りんくうイオン	1	16	散髪・昼食	イオン日根野	1
16	買物・夕食	イオン日根野	2	16	霊園送り火	関西聖地霊園	2
9/4	買物・昼食	りんくうイオン	2	6	観光・昼食	和歌山	3

11	茶話会	永楽荘	2	11	イエローシート	イオン日根野	1
24	買物・昼食	りんくうイオン	3	25	買物・昼食	イオン日根野	1
10/11	イエローシート	イオン日根野	1	11/3	町民文化祭参加	煉瓦館	2
3	町民文化祭見学	煉瓦館	2	7	昼食・買物	イオン日根野	1
8	カラオケ・昼食	イオン日根野	2	11	イエローシート	イオン日根野	1
20	ナイスハート	大阪府立体育会館	10	23	買物・散髪	イオン日根野	1
24	買物	近隣コンビニ	1	12/11	c	イオン日根野	1
11	茶話会	永楽荘	2	12	買物・昼食	イオン日根野	1
1/1	初詣	日根神社	9	2	買物	近隣コンビニ	10
3	カラオケ	岸和田	7	11	イエローシート	イオン日根野	1
11	散歩	長池公園	2	13	初詣	水間寺・日根神社	1
15	昼食・買物	イオン日根野	1	15	茶話会	永楽荘	1
18	買物	イオン日根野	1	19	買物	近隣コンビニ	1
30	手続き・昼食	堺市	1	2/11	イエローシート	イオン日根野	1
12	茶話会	永楽荘	1	14	カラオケ・食事	近隣喫茶店	1
18	買物	イオン日根野	1	3/1	買物	イオン日根野	2

今年度も個人のニーズを中心に、小グループでの外出に取り組んでいきました。できる限り本人の希望に添えるような場所を選び取り組んでいきました。個々を中心とした少人数、1対1での外出に取り組む事で、情緒の安定をはかっています。フロア別の外出で5月13日に男性白浜アドベンチャーワールド、女性はいよやかの郷、10月23日には男女ともに神戸に行きました。

③ インフルエンザ発症の有無

風邪症状の方はおられました、インフルエンザに感染された方はおられませんでした。

④ 怪我や病気の状況

- (ア) 体調不良が続き8月5日～30日入院。退院後はおむつ着用され、移動は車いすを使用。その後も発熱やおう吐がりましたが、現在は落ち着かれています。
- (イ) 9月14日より自力で立てず、食事も飲み込めない状態になり、15日には座位で左へ傾くようになり、16日、通院し、脳梗塞にて入院されました。25日退院。現在は食事も自力で箸を使って取られています。移動は車いすを使用されていますが、少しくらいなら手すりを持って移動されています。
- (ウ) 右大腿骨骨折にて10月27日入院。30日手術。その後リハビリを行われ、11月12日退院。転倒しないように移動は常にスタッフが見守っています。

⑤ ご利用者様の生活状況

- (ア) 後見人の申請を行い、新たに4名が、正式に後見人が決まりました。現在11名のご利用者様の方に後見人、後見人補佐がついています。
- (イ) 食事をのどにつめられる方、回数が年々増加傾向にあります。おちついて食事を摂っていただけるよう環境整備をしています。
- (ウ) ご利用者様同士のトラブルは多く、口論や引っ張り合い、自傷や他害にまでつながる事もありました。
- (エ) 失禁される方、回数が増えています。定時排尿や服装に気を付けて行っています。

6 生活介護事業 活動グループ

① メンバー

男性・・・15名 女性・・・11名 計 26名
短期入所利用者 1名

② 職員

男性・日中活動専門員 1名 日勤・遅出勤務者
女性・日中活動専門員 1名 早出勤務者

③ 目標

(ア) 自分にあった活動を選択し、自分の力で活動に取り組み、仕事の精度を高める。

(イ) 根気よく活動に取り組み、落ち着いて作業に取り組む。

(ウ) 気分転換と体力維持を目的に、歩行を取り入れる。

(エ) 内職の仕事を通じて地域社会への移行を考える。

④ 活動内容

屋内・・・不燃系リサイクル、N 化工下請け仕事（バーコード貼り、プラスチック製品組立など）、K 金属下請け仕事（蝶番組立）、事業所 B からの下請け仕事（タオル袋詰め）
自主製品づくり（リリアン編みなど）

屋外・・・アルミ缶リサイクル活動・散策

⑤ 活動の様子

屋内での活動に関しては仕事の選択肢を増やすことができ、いくつかの仕事にチャレンジする取り組みができました。その一方、一つの仕事を継続して取り組むことで自信をつけ、精度を上げることもできていました。年度途中でタオルの仕事をいただくことになり、ご利用者様には頑張ってくださいました。タオルの仕事が減少した折に、自主製品の作成を試み、リリアン編みなどについては、モチベーション高く取り組んでいただけのご利用者様もおられました。

不燃系のリサイクル活動については継続して取り組み、それぞれの役割を支援者からの指示がなくても取り組むことができていました。

⑥ 今年度収益

タオルの仕事が増えたことにより、収益も増収となりました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
不燃系リサイクル			63,990	22,935							24,630		111,555
N 化工	5,797	5,880	6,400	8,192	5,632	4,800	4,605	8,495	6,420	6,611	13,189	11,876	87,897
K 金属								2,820		18,450	7,500		28,770
空き缶・段ボール	9,430	3,440	8,990	2,390	6,510	5,270	1,905	1,205	6,870				46,010
B 事業所					5,008	10,605	14,087	18,879	16,724	3,964			69,267
K 畳図清掃		1,360	2,190	1,480		2,000	1,510	1,750	2,300	590	190	840	14,210
合計	15,227	10,680	81,570	34,997	17,150	22,675	22,107	33,149	32,314	29,615	45,509	12,716	357,709

⑦ 収益分配金及び備品購入など

新しくタオルの下請け仕事を始めるにあたっての備品購入や費用として、21,709円を出費、その他の分を工賃として支給しました。

工賃の支給総額は、312,053円となりました。

7 生活介護事業 生活グループ

① メンバー

男性・・・12名 女性・・・13名 計 25名

② 職員

男性：早出勤務者 女性：日中活動専門員 2名・日勤・遅出勤務者

③ 目標

活動場所に参加する事で、自分の環境をつくる。

④ 目的

- ・活動意欲の向上
- ・心身機能低下の防止、維持
- ・体力維持と気分転換
- ・リラクゼーションを重視し、心地よい時間と空間を提供する。

⑤ 活動場所

1階多目的室、3階多目的室、和室、他

⑥ 活動内容

- ・ 足浴
- ・ 音楽活動、ビデオ鑑賞
- ・ 歩行（近隣の公園・廊下・園庭）
- ・ 軽運動（ボール遊び、風船遊び）
- ・ おやつ作り
- ・ 季節の行事
- ・ 霊園清掃
- ・ 蝶番の組み立て
- ・ レクリエーション
- ・ 書道、ぬり絵
- ・ 利用者とスタッフの1対1での行動
- ・ 折り紙、工作
- ・ パズル
- ・ カラオケ
- ・ 糸管外し、糸管つぶし

⑦ 活動の様子

例年の活動に加えて、霊園清掃、糸管外し、糸管つぶし、蝶番の組み立てなど、収益の出る活動にも取り組みました。手にとってみる、関心を持っていただくというところから始め、継続して取り組めるよう、週1回程度実施しました。全員が取り組むことは困難ですが、興味をもって見ておられる方も増えました。

おやつ作り、季節の行事は人気が高く、いずれも月1回程度の実施ですが、集中して参加される方が多いです。

創作活動（ぬり絵や書道、折り紙など）では、スタッフの補助がいる方が多いですが、自ら意欲的に取り組まれています。季節の行事で作成するもの（例：鬼のお面、クリスマスの飾りなど）は、意図が伝わりづらく、最初は戸惑われるものの、飾り付けが終わるころには、楽しそうにされています。

全般的に身体を動かす活動が少なかったため、楽しく身体を動かせるよう軽運動の充実を計りたいです。

8. 医務業務報告

(1) 定期投薬の状況

定期薬の種別	男	女	合計
内科薬のみ服用	3	6	9
精神科薬のみ服用	17	10	27
内科精神科薬服用	6	6	12
服薬なし	1	2	3
合計	27	24	51

(2) 園内受診者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
永山Dr受診者数	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
森脇Dr受診者数	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	456
オーラルケア回数	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	3	3	45

(3) 定期通院者(永山Dr. 森脇Dr.の診療を除く)

氏名	通院の状況	科名	病名	備考
YA	1回/2ヶ月	内科	胃潰瘍 C肝キャリア	
//	1回/3ヶ月	眼科	老人性白内障	
AI	1回/年	婦人科	卵巣腫瘍	
MI	1回/月	眼科	白内障・逆まつげ	
//	1回/3ヶ月	整形	脳性まひによる歩行障害	石島鍼灸リハビリ同意書
//	4回/週	石島鍼灸	//	歩行訓練
MI	1回/3ヶ月	内科	ナッシュ肝	しゃ血
AU	1回/2ヶ月	脳神経外科	迷走神経刺激装置難治性てんか	
//	1回/6ヶ月	眼科	白内障・緑内障	
HO	1回/3ヶ月	整形	脳挫傷・視力障害による歩行障害	石島鍼灸リハビリ同意書
//	4回/週	石島鍼灸	歩行訓練	
MO	1回/2ヶ月	眼科	アレルギー性自己免疫疾患/角膜潰瘍	
YK	1回/2ヶ月	内科	間質性肺炎	
JK	1回/2~3ヶ月	外科	乳がん術後	
YK	1回/6ヶ月	歯科口腔外科	舌白板症	
YK	随時	漢方外来	アトピー性皮膚炎	
KK	1回/3ヶ月	整形	脳性まひによる歩行障害	石島鍼灸リハビリ同意書
//	4回/1週間	石島鍼灸	//	歩行訓練
SN	1回/2ヶ月	泌尿器科	排尿障害	
KN	1回/2ヶ月	内科	大動脈弁閉鎖不全・不整脈	
//	随時	神経内科	小脳萎縮	
MH	1回/2ヶ月	脳神経外科	脳梗塞	
//	//	泌尿器科	排尿障害・慢性膀胱炎	
MF	随時	整形	変形性膝関節症	膝サポーター
AF	随時	耳鼻科	慢性中耳炎	異物を入れる
YF	随時	眼科	色素変性症	
HM	1回/2ヶ月	内科	糖尿病・高血圧	
HM	1回/3ヶ月	整形	変形性膝関節症・両半月版脱臼	膝サポーター
KY	1回/3ヶ月	整形	第2~3椎間板ヘルニア・心因性崩	
//	1回/6ヶ月	内科	洞不全症候群	ペースメーカー点検
//	1回/月	泌尿器科	心因性排尿障害	バルン留置

(4) 通院状況

科名	受診者数	通院日数
内科(定期含)	23	82
外科(定期含)	29	88
整形外科	15	90
脳外科	6	15
精神科	2	3
歯科	9	48
眼科	5	20
耳鼻科	47	60
皮膚科	20	41
神経内科	2	2
婦人科	7	12
泌尿器科	12	29

(5) 入院状況

氏名	科名	入院期間	内容
K H	内科	6/12~6/12	意識障害
K H	精神科	7/31~	変薬調整
M H	内科	8/5~8/30	肺炎
M H	脳神経外科	9/16~9/25	脳幹部脳梗塞
Y K	整形	10/27~11/12	右大腿頸部骨折

(6) 救急時間外(休日・救急)通院

月日	氏名	病院名(科名)	症状(病名)
4月6日	H.M	永山病院内科	咽頭炎
4月13日	Y.K	永山病院救急外来	意識障害
5月3日	J.K	佐野記念病院脳外科	転倒による前頭部打撲
6月12日	K.H	楓こころのホスピタル	意識障害
6月22日	A.U	永山病院内科	発熱
6月23日	K.Y	"	全身蕁麻疹
7月18日	H.M	"	逆流性食道炎
3月15日	M.O	"	発熱

(7) 検査

検査項目	受診者数	受診日数	検査項目	受診者数	受診日数
検血	51	142	C T	8	10
胸部レントゲン	11	14	胃ファイバー	1	1
その他レントゲン	12	18	大腸ファイバー	0	0
脳波	0	0	MRI	3	3
エコー	9	11	検便	3	3
心電図	5	6			

(8) 各種検査

検査名	実施日	人数	実施場所
胸部レントゲン(65歳以上)	11月12日～3月17日	6	永山病院・住民検診・佐野記念
ぎょう虫検査	7月11日～8月30日	50	泉佐野保健所
婦人科検診	4月16日～3月11日	24	永山病院・住民健診・谷口病院・りんくう医療

(9) 毎月の通院状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	9	5	12	5	8	7	3	16	2	6	3	6	82
外科	7	10	10	14	7	11	6	7	4	1	10	1	88
整形外科	15	13	9	8	4	6	9	7	6	5	5	3	90
脳外科	0	1	1	3	0	1	2	0	3	3	0	1	15
精神科	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
歯科	4	2	2	4	3	2	2	4	4	4	8	9	48
眼科	3	1	3	0	2	1	3	2	0	1	0	4	20
皮膚科	3	10	2	0	10	9	6	1	0	0	0	0	41
耳鼻科	2	1	0	0	0	0	0	46	2	1	7	1	60
泌尿器(婦人科)	3	10	6	5	5	3	2	5	5	1	3	3	51
神経内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
エコー	1	3	0	1	1	0	1	1	0	0	3	0	11
胸部レントゲン	4	1	0	1	0	1	1	0	0	0	3	3	14
その他レントゲン	3	2	0	2	0	2	3	1	0	1	3	1	18
心電図	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	6
検便	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
胃透視	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胃カメラ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
大腸カメラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
MRI	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
C T	3	2	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0	10
脳波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検血	6	48	7	4	5	7	36	14	5	4	1	5	142
合計	67	112	57	48	46	54	76	104	31	28	46	39	708

年間外来通院(定期通院 検査通院含む)708日(延べ日数)となる。

インフルエンザの発症なく、上気道感染が数名あり女性が目立った。

入院については、脳梗塞の再発・骨折・肺炎・意識障害等で治療を受け、1名は発熱の原因の特定ができず長期に及んだ。1名は、変薬治療の為長期入院になっているが退院に向け取り組みが始まる。

食事では嘔まずに早く食べる方が多く、食事中に食物を詰めかける園生がみられる。安全で楽しい食事をして頂く為、声掛けによる見守り・嚥下体操・食事形態の変更・義歯の調整などが行われている。また、オーラルケアにより虫歯治療の通院は減少も、年々、歯周病による抜歯も増えつつある。

個別通院状況(男性) (H25年4月~H26年3月)

	内科	外科	整形外科	脳神経外科	精神科	歯科	眼科	耳鼻科	皮膚科	泌尿科 婦人科	神経内科	胸部 X-P	他の X-P	エコー	心電図	MRI CT	胃・腸 カメラ	検血	脳波	検便	計
KI	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	5
TI	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4
HO	0	0	4	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	8
MO	2	0	0	0	0	0	5	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	15
SO	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
KK	0	5	0	0	0	10	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	0	20
YK	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	5
KS	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	7
MS	0	2	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	8
NT	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	5
KT	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	1	1	1	0	0	2	0	0	8
ST	0	4	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	10
SN	1	0	0	0	0	0	0	1	2	7	0	1	0	1	1	0	0	4	0	0	18
TN	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4
KN	7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5	0	0	14
MN	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	5
KH	0	5	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0	2	0	0	0	2	0	0	13
YH	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	6
AF	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4
MF	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5
KH	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
TM	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4
NM	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4
KM	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6
KM	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4
SY	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6
KY	2	5	5	0	0	0	0	5	2	12	0	2	1	0	0	0	0	2	0	0	36
計	17	30	10	0	3	17	5	33	20	22	1	4	3	5	2	0	1	58	0	0	231

個別通院状況(女性) (H25年4月~H26年3月)

	内科	外科	整形外科	脳神経外科	精神科	歯科	眼科	耳鼻科	皮膚科	泌尿科 婦人科	神経内科	胸部 X-P	他の X-P	エコー	心電図	MRI CT	胃・腸 カメラ	検血	脳波	検便	計
YA	7	3	1	0	0	0	3	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	8	0	0	26
AI	0	0	0	0	0	1	0	1	7	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	14
MI	2	4	6	0	0	0	7	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	23
MI	5	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	12
AU	2	1	0	3	0	0	3	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	14
MO	3	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	9
YK	14	0	37	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	1	2	0	8	0	0	66
YK	0	3	3	0	0	0	0	1	0	1	0	1	2	0	1	1	0	2	0	0	15
JK	1	9	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	2	1	0	2	0	5	0	1	24
KK	1	4	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	12
NS	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	5
KS	2	3	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	12
FT	0	1	4	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	10
HT	0	3	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	11
EN	0	3	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	7
MH	1	2	1	8	0	0	0	1	1	11	0	1	1	0	1	2	0	3	0	0	33
SF	0	4	0	0	0	24	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	30
MF	1	0	3	1	0	0	0	2	2	2	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	15
YF	1	4	0	0	0	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	13
EH	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6
FM	0	0	0	0	0	3	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	9
HM	6	2	2	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	7	0	0	22
HM	11	8	16	0	0	0	0	1	3	0	0	3	3	1	2	2	0	17	0	1	68
KY	8	2	1	1	0	0	0	3	1	1	0	0	3	1	0	1	0	2	0	0	24
計	65	58	80	15	0	31	15	27	21	29	1	10	16	7	5	13	0	84	0	3	480

9 給食業務

① 保健給食会議

ご利用者様（男女）と支援員より男女各1名選ばれた給食委員と、園長、サービス管理責任者、看護師、管理栄養士、ナニワフード(株)：調理師、栄養士、管理担当者によって月に一度実施。給食委員（ご利用者様）は男女各複数名が交代で給食会議ごとに、各1～2名の出席となりました。

この会議では主にご利用者様の食事への希望を知らせていただき、ご利用者様の食事と健康面への配慮が話し合われます。（ここで出た献立への希望は、可能なものから次月献立に取り入れています）それ以外にも給食にかかわることはここで話し合われます。

給食委員（ご利用者様）の主な仕事は保健給食会議でご利用者様からの要望・提案等を伝えること、他のご利用者様のパンの選択を手伝うことなどです。

② 嗜好調査

年2回（夏期と冬期）料理写真や料理本等を使用し、ご利用者様に食事アンケートを実施。ご自身で回答できない方は、職員が普段の状況から好み等を知らせてくれました。

その結果、提供可能なものは直ちに（次月献立として）取り入れてきました。

③ 選択食

自ら選択・決定することを目的（健康面を考慮して決定出来るようになることが理想）とし、結果を尊重しました。

◇ 昼食2種より選択

ほぼ月一回。

職員会議に合わせて行われる（出勤職員数が多いため）、昼食2種のうち実物を見て各ご利用者様にどちらかを選択していただきます。

◇ 菓子・調理パン

ほぼ月二回。

給食委員が写真入りパンメニューを用いて、各ご利用者様がパンを選択します。

④ 季節の行事食

季節の行事などにあわせて提供している食事です。

可能な範囲で一般家庭の季節の行事と同様にしたいと考えて実施しています。

調理従事者は日々、衛生面に細心の注意を払いながら、味付け・食べやすさ・見た目に注意を払って調理しています。

⑤ 食事に配慮の必要な利用者の状況

(ア) 病名、人数と食事における注意点

大動脈閉鎖不全	1名	エネルギー制限、タンパク質不足に注意
肝炎ウィルス感染者	6名	ミネラル類不足注意、過剰エネルギー摂取による脂肪肝予防、鉄摂取量過剰に注意、タンパク質不

		足に注意
糖尿病・肥満	11名	エネルギー制限
横隔膜ヘルニア	1名	消化吸収しやすい物、刻み食
視覚障害一級	1名	自助食器使用（※自助食器は他にも使用している方あり）

上記含め摂取量を定めたほうが良いと考えられる方々22名は、ご飯を盛り切りで提供しています。

(イ) 上記以外の個人対応

一人櫃、専用茶碗 1名

補助食個人購入 5名

※急な体調の変化等に合わせて食事を提供しています。

⑥ 栄養ケアマネジメント

前年度より開始、以前より行ってきたことをはっきりと書類にしたともいえます。

ご利用者様一人ごとにご本人・ご家族の健康に対するご希望をうかがい、ケアの目標を決め達成するように努めています。

10 行 事

今年の前年度の反省も踏まえ、地域交流フェスティバルを園内においてご利用者様主体で開催しました。フェスティバルはご利用者様、地域の方々にも好評で特に体力的に配慮、身体的介助が必要なご利用者様が楽しむことができました。

年々高齢化しつつあるご利用者様の体力を考え、1泊の外出の頻度は少なめに、日帰りでのオプション外出を多く取り入れ、近隣での楽しみを増やしていただけるような外出に取り組みました。

その他、クリスマス会では自治会で意見を出して頂き、工夫を凝らしたクリスマスを楽しんでもらいさらに職員の演奏会なども行い、ご利用者様、職員共に楽しむことができました。

<行事の実施状況

日 付	行 事 の 内 容
4月21日(日)	合同歩行訓練
5月13日(月)	フロア外出(園内害虫駆除)
6月13日(木)	南小学校コンサート
7月7日(日)	地域交流フェスティバル
8月3日(土)	自由が丘フェスティバル
8月16日(木)	関西聖地霊園 夕涼み会
9月29日(日)	南小学校運動会
10月23日(日)	フロア外出(園内害虫駆除)
10月26日(土)	スポーツフェスタ
11月3日(日)	町民文化祭
11月20日(水)	ナイスハート運動会
12月22日(日)	自治会クリスマス会
12月26日(木)	大掃除
12月28日(土)	仕事納め・年末行事
1月9日(木)	新年会
3月5日(水)	南小学校発表会
3月6日(木)	親子旅行1日目
3月7日(金)	親子旅行2日目

11 クラブ活動

茶道クラブ	講師 : 平川 輝子氏 (裏千家)、岡 保美氏 クラブ員 : 12名 活動日時 : 毎月第2火曜日 午後1:30~ 内容 : 今年度は立礼の道具を担当者などで作成し、立礼の練習も取り入れています。また、町の文化祭に出店し、地域の方への活動のアピールも行いました。
ヨーガ	講師 : 杉山 和孝氏 クラブ員 : 希望者 活動日時 : 毎月第3火曜日 午前10:15~ 内容 : 講師の動きに合わせて、ストレッチを中心に行う。体を自らほぐすという事が難しいとされるご利用者様も長年の経験で上手にできるようになっています。
歌体操	講師 : 西川 美代子氏、竹中 葉子氏 クラブ員 : 希望者 活動日 : 毎月第2水曜日 午前10:15~ 内容 : 講師の方の歌に合わせて体を動かす、手指を動かす、そしてリズムに合わせて体を動かすなど、楽しみながら健康的に動く活動で、ご利用者様も楽しんで参加することができています。
色ワーク	講師 : 成田 イクコ氏、黒岩 徳子氏 クラブ員 : 10名他希望者 活動日 : 毎月第1水曜日 午後1:30~ 内容 : ご利用者様に自由に絵を描いていただき、その絵の様子や色遣いなどから、現在の心的な状態についての助言をいただくなどの活動を行っています。
ハッピーブレイン体操	講師 : 田中 美幸氏 総谷 秀美氏 クラブ員 : 希望者 活動日 : 毎月第2木曜日 内容 : 昨年度1月より活動をはじめ、軽快な音楽とともに呼吸法やストレッチなどに取り組みました。ご利用者様とのスキンシップを積極的に取り入れていただくことで、楽しみにされるご利用者様も増えています。

※備考

昨年度まで取り組んでいたカラオケクラブは活動に取り入れたり、自治会活動の一環で行いました。

12. 実習受入など

① 実習

学校名	延人数	実人数
南海福祉専門学校(総合福祉課)	144	8
南海福祉専門学校(児童福祉課)	44	4
常磐会短期大学	80	6
帝塚山大学	28	3
大阪社会福祉専門学校	28	5
大阪体育大学	10	10
合計	334	36

② 体験実習

学校名	延人数	実人数
泉佐野市立長南中学校	5	5

13 ボランティア受け入れ

① 地域交流フェスティバル

フェスティバル当日はご利用者様の支援をしていただき、出店をお手伝いいただくなど、いろんな場面で活躍していただきました。

ダイアナ	: 4名	すばる会	: 4名
大阪体育大学	: 3名	大阪社会福祉専門学校	: 1名
桃山学院大学	: 3名	個人	: 2名

(法人職員及び利用者家族は除く)

② さんえす企画 (さんえすとは、ボランティア受け入れの調整や企画を検討する法人内組織)

レゲエ (8月5日)

中学生、高校生の方がレゲエを披露してくれました。ご利用者様にとっては初めて見る、聴くもので、どのように感じるか少し不安もありましたが、非常に楽しむことができていました。

歌とレクリエーション (3月17日)

大阪体育大学の学生による歌、そのリズムに合わせて体を動かすなど、日頃から取り組んでいる内容と近しいこともあり、ご利用者様もいつものペースで活動することができていました。

③ 活動時のボランティア

2名の方が週1～月1回程度、活動時間にご参加下さり、ご利用者様の支援活動のお手伝いをしていただきました。

その他の2名の方は、夕方より食事や入浴の支援をお手伝いいただきました。

④ 各クラブ

茶道クラブ、歌体操、ヨーガ、ハッピーブレインなどの活動、色ワークについてもボランティアとして実施していただきました。

⑤ 熊ちゃん工房

園内の修理、園庭の木々の剪定など、当方の要望に応じていただく形でご協力していただきました。

⑥ 美容ボランティア

毎回6～8名の方に隔月1回来ていただき、主に女性の利用者の方のカットをしていただきました。

14 地域交流

① 地域の南小学校との交流

6月13日

南小学校でのコンサート 利用者5名、職員2名で見学

9月29日

南小学校運動会 利用者6名、職員2名で参加

3月5日

多目的ホールにて、3年生全員が来園し、音楽発表会を行っていただき、鑑賞する。

② イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン活動

4月11日 利用者2名 職員1名

5月11日 利用者2名 職員1名

6月11日 利用者2名 職員1名

7月11日 利用者2名 職員1名

9月11日 利用者2名 職員1名

10月11日 利用者2名 職員1名

11月11日 利用者2名 職員1名

1月11日 利用者2名 職員1名

2月11日 利用者2名 職員1名

毎月11日に日根野イオンで幸せの黄色いレシートキャンペーンPRを実施しています。
黄色のレシートを投函された分の金額の1%が還元されます。

年に1回贈呈され、頂いた助成金で必要な品物と交換しています。

今年度も地域の皆様の協力で70,400円（園芸用品・毛糸購入予定）頂きました。

15 利用者搜索

1件

家族と共に外出後帰園しなかったため、搜索を行うが発見することができず。

南海電鉄、警察へ搜索願を届出、翌日兩名で役場へ出向いたところで連絡をいただき、無事を確認することができました。

16 事故

① ご利用者様による物損など

- (ア) 日時 平成 25 年 4 月 27 日、5 月 21 日、6 月 4 日、6 月 13 日、7 月 9 日
場所 療育園 居室及び女性 2 階フロア
内容 自傷、飛び降り未遂
詳細 様々な要因（家に帰りたい・他のご利用者様からの暴言・支援者の助言など）により、自室のカーテンを引きちぎる、周囲にあるもので自傷をする、窓より飛び降りようとする。
上記の日以外にも、不安定になることもありますが、事故に至るケースは減少。

② 怪我、誤薬など

- (ア) 日時 平成 25 年 5 月 3 日
場所 1 階 食堂
内容 怪我
詳細 安定を欠く状態で食事準備の時間に食堂に来られ、他のご利用者様との間にて話をするもその受け答えに腹を立て牛乳瓶やコップを投げつける。その際女性の他のご利用者様の額に便が当たり怪我を負う。怪我の処置は氷で冷やし通院、異常なし。コップを投げたご利用者様については、個別で対応、すぐに落ち着きを取り戻されました。
- (イ) 日時 平成 25 年 5 月 27 日
場所 男性 3 階フロア
内容 骨折
詳細 短期入所利用のご利用者様が他のご利用者様に服を引っ張られ、喧嘩になりその際に怪我を負う。短期入所利用という事でご利用者様の施設の施設長に謝罪に伺い、該当福祉にも連絡。
- (ウ) 日時 平成 25 年 8 月 11 日
場所 療育園付近
内容 搜索
詳細 突然安定を欠き、筆筒などを引き倒す。その後片づけをしている際に階下へ行き、兵を登って園外へ行く。歩行中の利用者より見かけたと報告を受け、すぐに追いかけて声をかけ戻っていただく。
- (エ) 日時 平成 25 年 10 月 5 日
場所 男性 3 階フロア
内容 誤薬
詳細 眠前薬の与薬の折に普段は 2 人 1 組で行うが、緊急対応で職員が 1 人で与薬。薬とご利用者様の対応などに追われ、間違ってしまった。そ

の後看護師に指示を仰ぎ、水を多く飲んでいただき様子を見ました。

(オ) 日時 平成 25 年 8 月 11 日

場所 1 階 食堂

内容 誤薬

詳細 朝より外出の予定があり、いつもと異なる方法で食事介助並びに与薬を実施。職員が他の職員より渡された薬を、該当者のものと思い込んで薬を飲んでいただいたが、他の職員が該当者の薬を持っていたため、誤りに気付く。事後の対応は、誤薬してしまったご利用者様には、牛乳を 1 本と合わせて水分を多量に摂取していただき、様子観察を行う。その後様子に変容はありませんでした。

③ 車両事故など

(ア) 日時 平成 25 年 8 月 3 日

場所 療育園 ビル駐車場

内容 利用者とともに外出。帰園後駐車する際に運転を誤り、バンパーをぶつける。

(イ) 日時 平成 26 年 7 月 31 日

場所 療育園スロープ

内容 車両移動をしていたところ安全確認を怠り、電信柱を見落とし左側ドア及び後部を破損。

17 ヒヤリハット報告

事故や物損などに至らなかったが、職員が「ヒヤッ」としたり、「ハッ」と気付いたことを記録として残し、会議などにおいて全体化することによって、同じようなことが起こらないように取り組んでいます。

① 件数 13 件

6 月 1 件、7 月 1 件、11 月 2 件、12 月 3 件、1 月 2 件、
2 月 4 件

② 内容 主な内容は、食事中に喉を詰まらせかけたり、ちょっとした発言に対して怒る、ご利用者様が興味のあるものに対しての対応が遅れるなど。

18 研修

① 研修

主催もしくは後援等	研修内容	参加者	日時
知的障がい者福祉協会	施設長会議	T. K	6/4～6/5
	施設長会議		11/26～11/27
大阪府社会福祉協議会	地域貢献について	T. K	10/1
経営協	法人役員研修		2015/2/17～2/18
マイナビ	面接技術		2015/3/14
夕陽丘職業専門学校	経理 事務研修	H. M	7/5、9、12、16、19
大阪テクノ	経理 保険研修		8/23、27、30、9/6、10、13
大阪府	人権研修		11/18
大阪府社会福祉協議会	予算書作成研修		3/10
中央福祉学院	会計実務研修（初級）	K. U	1/7～1/10
	会計実務研修（中級）	K. I	1/24～1/27
大阪府社会福祉協議会	感染症予防など	K. H	6/28、7/9、10/18
泉佐野市給食研究会	献立、疾患など	S. F	5/28、8/27
日本栄養士会 大阪府栄養士会	生活習慣病対策や疾患 に対しての食事等 に関して		4/6、4/27、6/12、6/19 7/21、7/27、9/21、9/28 8/31、11/13、11/25
			2015/1/12、1/18、2/5、2/8
府社協、その他	栄養ケアマネジメン ト、ICF等に関して		4/25、/25、9/9、10/22 2015/2/13
大阪府社会福祉協議会	新人マナー研修	K. M	4/17
	広報研修	F. M	5/16、5/23
	OJTリーダー研修	M. M	1/16
	対人援助技術研修	T. I	2/14、21、27
大阪府	発達障害研修	K. H	7/10
		N. O	8/25
日本てんかん協会	てんかん講座	Y. N	7/25、26

② 外部定例会議など

主催など	会議名	日時
大阪府社会福祉協議会	成人施設部会	7/24、9/18、2015/1/15
熊取町社会福祉協議会	団体連絡会	4/19、10/17
	地域貢献委員会	4/19、7/19、10/17、1/31
	地域貢献委員会ワーキング	4/2、6/14、8/21、11/22、2015/1/17
大阪知的障害者福祉協会	生活支援部会 施設長会	5/10、7/26、9/13、12/13、 2015/3/10
	生活支援部会 幹事会	5/10、7/12、9/13、11/6、2015/2/7

19. 避難訓練

日付	時間帯	集合場所	内容	通報訓練	消火訓練	夜間想定	消防立会	消防層出
4/26(金)	11:20	園庭	活動よりの避難					
5/28(火)	9:20	玄関	フロアよりの避難					
6/28(金)	11:20	園庭	活動よりの避難					
7/26(金)	13:25	玄関	フロアよりの避難					
8/29(木)	20:20	玄関	フロアよりの避難			○		
9/27(金)	10:10	園庭	活動よりの避難					
10/16(水)	13:30	園庭	活動よりの避難	○			○	
11/28(木)	15:45	玄関	フロアよりの避難					
12/26(木)	10:00	玄関	フロアよりの避難					
1/29(水)	10:00	園庭	活動よりの避難	○	○			○
2/28(金)	16:54	玄関	フロアよりの避難					

※ 防災計画（震災7.2H×6.9名対応）策定済み

※ H26年3月消防署立入検査での指摘事項なし

20 広報活動

1. 配布物

「くまちゃんつうしん」・「相談室だより」

2. 発行日

毎月 1回

3. 配布先と配布部数

① 「くまちゃんつうしん」

手 配 り		郵 送	
配 布 先	部 数	配 布 先	部 数
朝代地区	6 5 6	施設関係	2 4
学校関係	7 6	行政関係	9 3
みくまホーム	5	学校関係	8
若葉ホームⅠ	3	企業関係	5 4
若葉ホームⅡ	3	医療関係	6
職員（パートタイマー込み）	4 8	牧野ホーム	1
		保護者	4 5
		その他	2 4 8
計	7 8 8	計	4 7 9
合 計			1 2 6 7

② 「相談室だより」

関係機関へ手配り

配 布 先	部 数
熊取町内小・中学校	8 0
熊取町教育委員会	5
佐野支援学校	2 1
熊取町内保育所・通園	1 8 0
熊取町こども家庭課	5
合 計	2 9 1

4. SNS（ソーシャル ネットワーキング サービス）

11月より、ブログ、Facebook、twitterを始めました。これまでネットに関しては情報を収集する媒体としての利用が主でしたが、今後は採用に関する活動や啓発活動に利用していくことにしました。

このSNSを開始したことで、25年度でくまちゃん通信の手書き方式を廃止、内容についてもSNSの記事を転用、法人の広報誌としてリニューアルすることとしました。

21. 短期入所・日中一時支援事業

① 短期入所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月次日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
実利用者数	9	11	8	9	10	11	11	10	13	12	11	12	127
区分2利用日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分3利用日数	55	53	51	49	53	49	42	45	48	44	43	50	582
区分4利用日数	30	31	30	31	31	32	31	30	49	76	56	62	489
区分5利用日数	5	8	9	20	28	27	38	33	31	24	32	36	291
区分6利用日数	0	4	0	4	4	4	8	10	6	7	6	5	58
利用日数計	90	96	90	104	116	112	119	118	134	151	137	153	1420

② 日中一時支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月次日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
実利用者数	11	12	12	12	12	13	14	12	12	11	9	14	144
区分2利用日数	0.5	1	1.5	1.5	1	2.5	5.5	2.25	2.75	5	2.25	2.75	28.5
区分3利用日数	10.8	15	12.8	12.5	10.3	13.8	13	13.8	13.8	11.5	8.5	7.5	143
区分4利用日数	3	1.5	2.5	2.75	2.75	2.75	3.25	2.25	0	0	1	1.25	23
区分5利用日数	3.5	5.25	5.25	5.25	5.25	5.5	4.25	5	8.5	8.5	8	8.25	72.5
区分6利用日数	4	3.5	3	2.75	2.5	2.5	1.25	0	0	0	0	0	19.5
利用日数計	21.8	26.3	25	24.8	21.8	27	27.3	23.3	25	25	19.8	19.8	286.5

③ 短期入所・日中一時支援事業利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月次日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
短期利用日数計	90	96	90	104	116	112	119	118	134	151	137	153	1420
日中一時利用日数計	21.8	26.3	25	24.8	21.8	27	27.3	23.3	25	25	19.8	19.8	286.5
利用率	0.47	0.49	0.48	0.52	0.56	0.58	0.59	0.59	0.64	0.71	0.7	0.7	0.58

熊取療育園 相談室

① 25年度実績<泉佐野市・熊取町・田尻町基幹相談支援センター事業（委託）>

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ランチ (熊取療育園相談室)	熊取町	42	34	42	34	35	32	17	21	34	28	24	26	369
	(実人数)	15	12	17	13	16	12	8	10	14	8	11	14	47
	泉佐野市	23	25	16	24	14	21	28	20	21	18	23	24	257
	(実人数)	4	2	2	3	2	4	3	3	3	4	4	5	10
	田尻町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	(実人数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
基幹相談支援C (りんくる)	熊取町	3	5	3	12	9	10	7	5	2	0	3	3	62
	(実人数)	2	3	3	6	6	8	4	3	2	0	3	3	30
	泉佐野市	13	16	17	33	27	21	33	23	11	10	10	7	221
	(実人数)	8	4	6	14	9	11	13	9	4	5	5	3	52
	田尻町	3	4	8	4	7	12	11	18	20	11	19	10	127
	(実人数)	2	3	7	4	4	6	6	8	7	6	5	4	30

①-2 泉佐野市・田尻町・熊取町障害者自立支援協議会【わ∞ねっと】(上記委託事業の一部)

	開催日時
全体会	10/28、3/3
定例会	休止
ケアマネ推進部会	1月31日
地域移行部会	休止
地域生活支援部会	休止
就労支援部会	6/26(企業訪問)、7/8(企業訪問)、9/27
権利擁護部会	休止
子ども部会	7/25、1/23
子ども事務局	6/27、8/22、10/24、12/26、2/27
事務局会議	4/1、15、5/20、6/3、7/1、8/21、9/2、10/7、10/28、11/11、12/16、1/17、2/3
シンポジウム	11/30(映画「逃げ遅れる人々」上映会とパネルディスカッション)
その他	10/25(日根野中学校障害理解学習支援)、3/13(わ∞ねっと講演会)、3/27(わ∞ねっと講演会)

② 25年度実績<特定相談支援事業（指定）>

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
熊取町	計画作成	0	0	0	0	2	1	1	0	0	2	0	3	9
	モニタリング	0	0	0	0	0	2	3	4	3	2	4	4	22
泉佐野市	計画作成	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	3
	モニタリング	0	0	0	0	1	2	2	2	3	3	3	3	19
岸和田市	計画作成	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	モニタリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3

実人数…熊取町：12名 泉佐野市：5名 岸和田市：1名

③ 25年度実績<障害児相談支援事業（指定）>

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
田尻町	計画作成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	モニタリング	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

実人数…2名

④ 25年度実績<一般相談支援事業（指定）>

利用実績なし

⑤ グループ活動

活動日	活動内容	参加者	ボランティア
H25.4.14	お花見&イチゴ狩り	6	2
H25.5.12	茶話会&創作ダンスを鑑賞しよう	4	2
H25.6.9	京都へ行こう	7	2
H25.7月	(活動なし)	—	—
H25.8.11	茶話会&おやつ作り	5	2
H25.9.8	アサヒビール工場見学	8	2
H25.10.27	バーベキューをしよう	7	2
H25.11月	ミカン狩り(荒天にて中止)	—	—
H25.12.8	忘年会	7	2
H26.1.12	初詣	4	2
H26.2.16	温泉ツアーを楽しもう	3	2
H26.3.9	茶話会「一年間の感想と、来年度したいこと」	5	2
合計		56 (10)	20 (2)

※ () 内は実人数

⑥ 色ワーク活動

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	1	1	1	—	2	1	1	1	1	1	1	1	12
(年間実人数)													(2)
講師数	1	2	2	—	1	1	2	1	2	2	2	1	17

※ () 内は実人数

⑦ その他

- ・泉州コーディネーター連絡会 (毎月第3金曜日10:00~12:00)
 - ・泉州南障がい者支援センター連絡会 (毎月第4水曜日10:00~12:00)
 - ・熊取町障がい児ネット (月1回開催)
 - ・相談支援事業所連絡会 (3か月に1回開催)
- 24年度より、1市2町の相談支援事業所が集まって、計画作成のことなどについて情報交換。

⑧ 傾向・課題

・ある一つのケースに、かなりの時間と労力を割いた一年だった。こちらの支援、マネジメントを求めつつも、実際にはその支援やマネジメントを全く無視した言動に至るため、もはや「相談支援」や「福祉」の対応では、支援しきれないのではないかと感じている。「医療」の対象ではないか?と思う反面、早期退院の促進、措置入院の条件強化といった流れもあり、今後の対応をどう考えるべきか、関係機関を交えての協議が必要である。

・サービス等利用計画及び障害児支援利用計画の普及が、全国的にも遅々としているが、「H27年3月末までに全サービス利用者に作成されるもの」という方針を、国は変える予定はないとしている。当相談室においても、今後件数を伸ばす必要はあるが、その業務量を考えると、やみくもに請け負うわけにもいかない。行政と協議しながら、「計画作成の計画」を持つ必要があるとともに、この地域に相談支援専門員が増えるための働きかけをする必要がある。

・これまで泉佐野市・熊取町・田尻町の1市2町で基幹相談支援センターを設置し、自立支援協議会も進めてきたが、H26年度からは基幹相談支援センターを泉佐野市と田尻町の1市1町で設置することとなり、それに伴い自立支援協議会も1市1町の協議会と、熊取町単独での協議会とが、新たに設置されることとなった。熊取町においては、基幹相談支援センターの設置は今後の検討課題としている。当相談室は26年度から熊取町の障害者相談支援事業の委託を受け、町の協議会の事務局も担うこととなる。「委託」の業務と「指定」の業務を、当相談室内においても適切に分担するとともに、行政にも業務負担について適切な理解を求めていきたい。

・熊取町の自立支援協議会を一から設置して進めていくこととなる。これまでの協議会の良いところを継承しつつも、そこにとらわれることなく、着実に運営できるよう努力していきたい。

事業報告書

平成 25 年度

社会福祉法人 和光福祉会

つばさ

目次

1	提供日数	P 2		
2	利用状況	P 2		
3	利用定員	P 2		
4	ご利用者様の推移	P 2		
5	長期欠席	P 2		
6	事故及びヒヤリハット	P 2		
7	職員の推移	P 2		
8	事業所全体行事	P 3		
9	研修	P 3		
10	実習・見学・出張など	P 3		
11	消防、防災について	P 3		
12	生活介護事業	P 4	～	P 6
13	就労継続支援 B 型事業	P 7	～	P 9

障がい福祉サービス事業所 つばさ

1. 提供日数

240日

2. 利用状況

事業名	利用延べ人数	事業別年間利用率(定員に対して)
就労継続支援B型事業	2540人	105.00%
生活介護事業	2768人	113.54%
つばさ全体	5308人	(定員に対して) 109.29%

3. 定員

各事業において定員が各10名に対して、実際の利用者数が生活介護事業12名、就労継続支援B型事業11名だったことから、平成26年3月より定員を生活介護事業12名、就労継続支援B型事業11名に変更する。

4. ご利用者様の推移

なし

5. 長期欠席(連続10日以上欠席)

氏名	利用事業	期間	理由
K.T 様	生活介護	4/8~4/30	体調不良のため自宅加療
M.Y 様	就労継続B型	4/2~4/17	体調不良のため自宅加療
K.T 様	生活介護	1/1~1/31	体調不良のため自宅加療

6. 事故及びヒヤリハット

ご利用者様 2件(9/19 立ちくらみのような状態になり転倒。後頭部に擦り傷)
(1/29 ウォーキング中に転倒し、頭部に擦り傷)

車両事故 3件(9/9 停車中、後方より追突事故)

(11/14 送迎帰路、乗用車との接触事故)

(11/17 GH/C 外出時、飲食店駐車場にてポールと接触事故)

ヒヤリハット 3件(転倒2件、無断外出1件)

7. 職員の推移

U. O 1/27より運転業務として新規採用

8. 事業所全体行事

日時	内容	場所	参加者数	備考
7/7	和光福祉会 地域交流フェスティバル	熊取療育園	全利用者 全職員	舞台・展示・販売
8/16	流しそうめん	つばさ	全利用者 全職員	
11/2,3	熊取町町民文化祭	熊取町役場	職員 3名	展示・販売
1/6	初詣	意賀見神社 滝の池公園	利用者 20名 職員 7名	

9. 研修

① 職場内研修（時間については、会議終了後に実施）

月	研修テーマ	備考 参考・引用など
4月	障害者総合支援法について	厚生労働省ホームページなどより
5月	・障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律案について ・むせ込みの多い利用者様への支援	厚生労働省ホームページなどより ・むせ込みに関する情報のまとめ
8月	障害者権利条約①	UNICEF ホームページより
9月	障害者権利条約②	UNICEF ホームページより
11月	第3次障害者基本計画について	厚生労働省ホームページなどより

② 外部研修

日時	研修テーマ	出席者	備考
7/26、10/3	社会関係障がい研修（SST）	J.T	
9/5	ライフサポートあおぞら 施設見学	J.T	
8/30	ライフワークぎんなん 施設見学	J.T、M.M、Y.K	
9/14	救急救命講習（AED講習）	J.T,M.M,Y.K,A.Y,Y.N	
4/27	成年後見制度研修	J.T	
10/5	発達講座 行動障害へのアプローチ	M.M	
2/22	熊取町 防災講座	J.T	
8/22、8/23	防火管理者講習	J.T	
10/8、10/11	相談支援従事者初任者研修	J.T	
3/27	たけのこ園・旭伸 施設見学	J.T	
11/6、12/4、 12/9	大阪府サービス管理責任者等研修（生活介護）	J.T	

10. 実習・見学・出張など

- ① 実習 : 6/4、/11、/18 大阪体育大学学生各 8 名 現場体験実習
 6/24、/25 佐野支援学校日根野校高等部 3 年生 1 名 付添教諭 1 名
 10/18～10/22 佐野支援学校砂川校高等部 3 年生 1 名 付添教員 1 名
 8/20～9/20 大阪体育大学学生 1 名 社会福祉士課程実習
- ② ボランティア
 テディベア様 : 12/25 のクリスマス会にてオカリナ演奏を披露していただきました。
 K.N 様 : 12/25 のクリスマス会にて手品を披露していただきました。
 きょうりゅう様 (大阪体育大学学生サークル)
 : 12/11 に紙芝居を披露し、歌体操を利用者様と一緒に楽しんでいただきました。

③ 見学 計 6 件

	見学者	目的	備考
8/20	佐野支援学校保護者及び本人	進路に向けての見学	
12/3	大阪体育大学 学生	施設見学	
12/3	南海福祉専門学校	施設見学	
1/17	大阪体育大学 学生	施設見学	
2/13	和泉の里保護者会	施設見学	
2/25	ライフサポートあおぞら	工賃向上に向けての施設見学	

④ 出張など

出張の用件	実施日
大阪知的障がい者福祉協会 日中活動支援部会	9/19、3/11
障がい者総合支援制度における指定事業者集団指導	5/22
大阪知的障がい者福祉協会 記念講演	2/27
わ∞ねっと 日中活動事業所連絡会	5/8、8/27、2/12
大阪知的障がい者福祉協会 シンポジウム	6/27
熊取町団体連絡会 熊取町地域貢献委員会	4/19、7/19、8/7、10/17、1/31
大阪体育大学実習施設連絡協議会	2/4
熊取町社会福祉協議会 ボランティアサロン	12/11
近畿地区知的障害関係施設長会議	11/26,11/27

⑤ 地域貢献活動

熊取町地域貢献委員会の参加団体として 4/8～/16、9/3～/11、1/8～/17 の大人と子供のあいさつ運動に参加、11/2、11/3 には広報活動として町民文化祭に参加。

11. 消防、防災について

消防計画に則り、11 月と 3 月の 2 回、避難や避難経路確認、避難誘導訓練を実施。

12. 生活介護事業

① 目的

豊かな人生を創出するため、『楽しむ』をテーマに、様々な活動を通して、「日常生活」や「社会生活」の更なる能力の向上を目指す。

② 経過

I期では、新しい取り組みとして「ミサंगा」の製作を行った。また、紙漉き紙を利用した「ポチ袋」の製作を、はたらきの活動等において本格的に始めた。

夏場の暑さ対策として、水分補給の案内を細目に行うことや屋外での活動時間を減らすことで、活動時に熱中症になった利用者の方は居なかった。

II期では、多数の利用者が咳き込み等をする場面が見られ、マスクの着用をお願いするとともに、「うがい」・「手洗い」について、見守り・声掛け・介助を徹底した。活動については、『町民文化祭』に向けて個人および小グループで作品制作を行い、新しい取り組みとして「立体貼り絵」を数名の利用者が役割分担しながら行った。今回の『町民文化祭』については、前回以上の良い作品を展示することができた。

また、活動の中で体大ボランティアサークルの学生による『歌体操』・『紙芝居』を披露していただいたり、クリスマス会にボランティアグループ テディベアの方々によるオカリナの演奏やボランティア N 様による手品の披露で利用者を楽しんでいただいた。

III期では、一名の利用者が膝や腰の痛みで一か月以上欠席された。

ティータイム終了後、降所時の乗車時間に自身の力で食堂から移動できるよう、ティータイムが終了し乗車時間になったことの意識付けを目的に、約40分間のCD(開始から約27分間はBGM、残り13分間は蛍の光)を作製し、ティータイムと同時にCDを掛ける。この取り組みを行うようになり、今まで退室が遅かった利用者が出発時間までに殆ど乗車できるようになった。

『はや 泉州の郷』で食事会を実施。事前に個々の希望メニューを予約していたこともあり、待ち時間が殆ど無くテーブルに配膳される。2年ぶりに『はや 泉州の郷』で食べるということで、どの利用者も目を輝かせながら食べていた。

③ 活動内容

(1) 健康増進・維持活動

月・水・金のウォーキングでは、午前が長距離コース、午後が短距離コースとして設定し利用者に自由に選んで頂き、活動を実施。

体操では、ラジオ体操やストレッチ体操だけでなく、映像を見ながら行ったり、時には風船やボールを使ったりしながら、体操を楽しんでいただいた。

(2) ものづくり

自身の作品作りや季節をテーマに共同で作品の制作を実施。

	季節のテーマ	個人の作品作り
4月	端午の節句	貼り絵、切り絵、ぬり絵、リリアン編み、パッチワークなど
5月	紫陽花	貼り絵、切り絵、ぬり絵、リリアン編み、パッチワークなど
6月	七夕	貼り絵、切り絵、ぬり絵、リリアン編み、パッチワークなど
7月	花火	貼り絵、切り絵、ぬり絵、リリアン編み、パッチワークなど
8月	花火	貼り絵、切り絵、ぬり絵、リリアン編み、パッチワークなど
9月	ジャンプ君	貼り絵、切り絵、ぬり絵、リリアン編み、パッチワークなど
10月	ジャンプ君	貼り絵、切り絵、ぬり絵、リリアン編み、パッチワークなど
11月	クリスマス	貼り絵、切り絵、面作り、リリアン編み、パッチワークなど
12月	クリスマス	貼り絵、切り絵、面作り、リリアン編み、パッチワークなど
1月	干支 午年	貼り絵、切り絵、面作り、リリアン編み、パッチワークなど
2月	干支 午年	貼り絵、切り絵、面作り、リリアン編み、パッチワークなど
3月	桜	貼り絵、切り絵、面作り、リリアン編み、パッチワークなど

(3) はたらき

活動の内容は、軍手のB品を束ねる作業(N梱包所の都合により、6月で終了になる)。不燃系のリサイクル作業として、紙管からの糸取り及び分別、分別した紙管の潰し、空き缶リサイクル作業として空き缶の分別、空きアルミ缶潰し、牛乳パックのリサイクル作業として紙すきを行った。

収益については、1期(4月～7月)分、2期(8月～11月)分、3期(12月～3月)分で利用者に工賃規定に則り、給与という形で分配した。なお、表1に収益、表2に分配金の詳細を示す。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
紙管残糸処理	105	120	120	225	105	210	150	75	60	45	75	60	1,350
空き缶販売	3,091	1,352	1,713	1,260	2,368	2,200	3,116	3,412	2,912	2,734	2,253	1,667	28,078
B品軍手	40	40	40										120
自主製品売上げ				2,670		500	420						3,590
その他							9,800	4,100	2,600				16,500
合計	3,236	1,512	1,873	4,155	2,473	2,910	13,486	7,587	5,572	2,779	2,328	1,727	49,638

表 1 各部門 収益

	収益総額	経費	分配額	利用者数	繰越額	備考
1期	10,776	0	898	12	0	
2期	26,456	3,945	1,200	12	8,111	
3期	12,406	2,735	1,502	12	10	利用者1名 1,250円支給
合計	49,638	6,680	3,600		10	10円は次年度へ繰り越す

表 2 給与(分配金)詳細

(4) 音楽活動

週4回ある音楽活動では、選定した曲にあわせて歌ったり、ダンスをして楽しむ。

また、木曜日は午前と午後にグループ別でカラオケを実施。年に1度、その成果を発揮する舞台として、カラオケ大会を行っている。

(5) レクリエーション

月に1回程度、レクリエーションを実施。内容については以下の表のとおり。

	内容	場所	備考
4月	花見	滝の池	
5月	公園散策	水間公園	散策やボール遊びを実施
6月	季節の花の観賞	蜻蛉池公園	
7月	紅白カラオケ大会	つばさ	
8月	流しそうめん	つばさ	
9月	ダム散策	永楽ダム	
10月	季節の花の観賞	花咲ファーム	屋外での昼食も実施
11月	公園散策	水間公園	散策やボール遊びを実施
12月	クリスマス会	つばさ	テディベア演奏会 中西様の手品披露 および利用者発表会実施
1月	初詣	意賀美神社	滝の池公園にて休憩
2月	節分豆まき	つばさ	
3月	食事会	はや泉州の郷	『はや 泉州の郷』で実施

表 3 レクリエーション一覧

(6) フリータイム

14時30分からティータイムまでの30分間で実施。それぞれ自分のしたい活動やスタッフとの面談など利用者の皆さんが満足できるよう支援。それぞれが思い思いの活動を行うことができていた。

④ その他

今年度は、複数名による『立体貼り絵』や、『パステルシャインアート』等、新しい取り組みを実施し、利用者の皆さんが積極的に取り組む姿が見られた。次年度においても、「自主性」を促しながら支援を行い、「共感」・「達成感」を味わってもらえるような取り組みを行っていく。

前年度の振り返りを基に、ボランティアの受け入れを徐々に始める。特に、大阪体育大学の学生ボランティアサークルに協力を得ることができ、活動の中で実施した。

地域と『繋がる』重要性や、活動や支援の幅を拡げるために次年度においては、継続的なボランティアの受け入れを実施する。

13. 就労継続支援 B 型事業

① 事業の目的

仕事を主題として日々の充実を図る。

就労への前段階の訓練を行うご利用者様、“つばさ”という職場に働きに行くという感覚を持ってもらうご利用者様など、ご利用者様各々の課題に則った支援を行う。

その中から、社会生活に必要な技術を身につけるような取り組みと、就労に向けた取り組みを検討、実施する。

② 活動内容

現在取引のある各企業より依頼のあった仕事を優先的に取り組む。

自主製品の開発などについては、ご利用者様の増員を見越して新たな仕事の創出と製品のレベルアップに取り組む。

③ 取引先との状況

(1) F ダンボール

24mmから30mmの商品に変更となる。以前の24mmとは違いサイズが大きくなり、ボンドを隙間なく塗る必要がある。現に剥がれてしまうというクレームをいただく事があり、ボンドを確実に塗る作業工程を増やすという対応をする。1日当たりの生産数は減少してしまっているが、資材供給においては問題ない。

(2) K 金属

急ぎの依頼が多いが、効率的な仕事の振り分けと利用者様の頑張りの甲斐あって、指定された納期は全て間に合わせている。

(3) S 樹脂化工

特に問題なく資材提供ができており、問題なく取り組むこともできている。トレーに傷が確認されたが、ヘラの交換・資材倉庫の清掃・担当者利用者様への小まめな声掛けを実施することで改善することができた。

(4) (有)S プロダクト

今までにないラベル貼りの仕事や箱折りの仕事もいただくが、従来の仕事の依頼が中心。また、不定期ではあるが平成25年度と比較して平均的に売り上げは伸びている。

(5) N 梱包所

B品に関しては24枚束ねるはずが、それに満たないことが幾度か確認されたとの事。つばさからの納品分ではない可能性もあるが、社長からは十分に気を付けてほしいとのことだった。しかし、7月よりB品の仕事は終了となる。

(6) T タオル

12月にのし紙のミスによる苦情が1度あった。数種類ののし紙を混在しないよう配慮しているはずが1枚混ざってしまった様子。今後気を付けることを説明し謝罪する。また、仕事は滞ることなく資材をいただく事ができる。

(7) タオル加工 M

10月よりライフワークぎんなん様の紹介により、箱折りの仕事をいただく。3月中旬までは安定して資材をいただいている。

③ 利用者の担当

基本的な担当を下表に示す。10月よりタオル加工 M の担当の編成があった。

	主	副
Fダンボール	M.R	
S樹脂化工	K.Y	N.T、N.M
Sプロダクト	M.Y	
K金属	Y.H	M.Y、M.R、K.Y、N.T
N梱包所	N.T、S.K、S.A、N.T、N.M	Y.H、M.Y
Tタオル	N.T、K.O	
S化工	K.O	
タオル加工 M	Y.H、M.Y	K.Y

④ 売り上げについて

5月より F ダンボールの商品サイズ変更により 1日の生産数が減少するとともに、1度の納品数に限り（1箱当り 120個から 95個に）が生じ、そのための影響が見られる。

10月からタオル加工 M の箱折りの仕事が始まるが、F ダンボールの減少による影響は大きいため、総売り上げの改善にまでは至らなかった。また、自動販売機業者の協力により段ボールをいただいていたものが、業者の吸収合併などの都合により段ボールをいただけなくなり、T 紙業の納品回数も減少している。11月より F ダンボールの仕上がりが安定したことで、納品回数も徐々に増加している。

3期になるとタオル加工 M の売り上げが大きくなることで、F ダンボールの売り上げ減を補っている。

仕事名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
Fダンボール	¥11,800	¥8,000	¥8,825	¥6,175	¥8,550	¥7,125	¥7,600	¥9,500	¥9,975	¥3,800	¥9,025	¥8,075	¥8,204
S樹脂化工	¥3,912	¥2,868	¥3,858	¥3,788	¥3,230	¥3,624	¥3,352	¥3,516	¥4,252	¥3,142	¥3,442	¥3,254	¥3,520
Sプロダクト	¥4,076	¥5,228	¥2,036	¥1,742	¥3,145	¥3,491	¥1,965	¥2,928	¥4,399	¥3,410	¥2,226	¥7,736	¥3,532
Tタオル	¥15,680	¥22,850	¥13,770	¥18,540	¥15,990	¥15,950	¥12,290	¥16,730	¥14,920	¥12,480	¥17,730	¥15,970	¥16,075
段ボール	¥0	¥0	¥2,265	¥0	¥0	¥0	¥0	¥2,560	¥0	¥0	¥0	¥1,985	¥568
T紙業	¥0	¥7,560	¥4,200	¥3,200	¥3,200	¥3,200	¥2,192	¥5,680	¥1,000	¥10,750	¥4,400	¥8,390	¥4,481
N梱包所(型入れ)	¥29,637	¥25,731	¥31,302	¥25,488	¥23,283	¥31,194	¥26,271	¥28,008	¥30,096	¥16,605	¥25,695	¥22,194	¥26,292
N梱包所(B品)	¥100	¥40	¥90	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥19
S化工	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥1,000	¥83
タオル加工M	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥12,720	¥11,104	¥6,800	¥12,400	¥5,910	¥3,800	¥4,395
売上合計	¥65,205	¥72,277	¥66,346	¥58,933	¥57,398	¥64,584	¥66,390	¥80,026	¥71,442	¥62,587	¥68,428	¥72,404	¥67,168

⑤ 工賃について

売り上げの数値と同様、工賃にも F ダンボールの影響があった。また、タオル加工 M の売り上げとインフルエンザによる欠席者がいなかったため、大きな減少はなかった。

	4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	平均
M.R	¥6,533	¥6,409	¥6,254	¥5,307	¥5,466	¥5,911	¥6,163	¥7,543	¥6,822	¥5,448	¥6,400	¥6,822	¥6,257
N.T	¥6,388	¥6,505	¥6,578	¥5,595	¥5,415	¥6,320	¥6,223	¥7,165	¥6,830	¥5,582	¥6,444	¥6,697	¥6,312
S.K	¥5,586	¥5,745	¥5,473	¥4,894	¥4,778	¥5,297	¥5,579	¥6,734	¥6,016	¥5,083	¥5,812	¥6,093	¥5,591
M.Y	¥3,221	¥6,088	¥5,450	¥4,828	¥4,747	¥5,442	¥5,879	¥6,999	¥6,173	¥5,382	¥5,946	¥6,307	¥5,539
K.Y	¥5,550	¥5,477	¥5,603	¥4,861	¥4,555	¥5,416	¥5,633	¥6,654	¥6,060	¥5,320	¥5,841	¥6,182	¥5,596
N.T	¥5,942	¥6,279	¥5,760	¥5,288	¥5,074	¥5,685	¥6,100	¥7,245	¥6,173	¥5,944	¥6,348	¥6,693	¥6,044
Y.H	¥5,542	¥5,831	¥5,548	¥4,815	¥4,768	¥5,396	¥5,742	¥6,951	¥6,046	¥5,568	¥5,961	¥6,189	¥5,696
N.M	¥5,360	¥5,596	¥5,353	¥4,618	¥4,613	¥5,192	¥5,331	¥6,603	¥5,900	¥4,877	¥5,451	¥5,942	¥5,403
N.T	¥5,105	¥5,026	¥4,834	¥4,526	¥4,385	¥4,937	¥4,006	¥6,012	¥5,311	¥4,818	¥4,545	¥5,329	¥4,903
K.O	¥4,473	¥6,643	¥5,914	¥5,463	¥5,311	¥5,806	¥5,899	¥7,450	¥6,484	¥5,831	¥6,391	¥6,602	¥6,022
S.A	¥5,628	¥5,773	¥5,535	¥4,890	¥4,833	¥5,493	¥5,588	¥6,816	¥6,098	¥5,127	¥5,833	¥6,094	¥5,642
H.H	¥1,827	¥2,856											
平均	¥5,096	¥5,686	¥5,664	¥5,008	¥4,904	¥5,536	¥5,649	¥6,925	¥6,174	¥5,362	¥5,907	¥6,268	¥5,682

事業報告書

平成 25 年度

社会福祉法人 和 光 福 祉 会

若葉ホーム

みくまホーム

牧野ホーム

目 次

1	支援体制	P 2		
2	ご利用者様支援	P 2	～	P 3
3	会議・研修	P 3	～	P 4
4	若葉ホーム事業	P 5	～	P 6
5	みくまホーム事業	P 7		
6	牧野ホーム事業	P 8		

1. 共同生活介護・援助事業

1. 支援体制

①事業形態

4 ホーム 3 事業体制

②連携（バックアップ）事業所

つばさにおいて、夜間および休日などにおけるの連絡体制を整備し、緊急時における支援を実施。

③スタッフ配置

管理者・サービス管理責任者（兼任） 1名配置

生活支援員 常勤3名配置

事業全体 主たる世話人4名（各ホーム1名ずつ配置） 世話人7名 宿直9名

④スタッフの動向

氏名	日付	職種	摘要
U. F	平成 25 年 4 月 1 日	生活支援員	移動
T. A	平成 26 年 1 月 5 日	世話人	退職
K. U	平成 26 年 3 月 31 日	世話人	退職
M. O	平成 25 年 10 月 1 日	世話人	採用
K. S	平成 26 年 1 月 1 日	世話人	採用
K. N	平成 26 年 3 月 1 日	世話人	採用

2. ご利用者様支援

①グループホーム利用者ミーティング

4月の第1回目に年間計画をホーム事業ご利用者様全体で話し合いをおこない、その計画に従って実施。

実施日	実施内容	実施場所	参加者	参加スタッフ
4月21日	茶話会	つばさ	19名	理事長・職員4名 世話人4名
5月19日	奈良公園	奈良公園	19名	理事長・職員8名 つばさ職員3名 世話人4名
6月1日	避難訓練	第2若葉ホーム	5名	職員1名 世話人4名
6月9日	避難訓練	若葉ホーム	5名	職員1名 世話人3名
6月16日	避難訓練	みくまホーム	4名	職員1名 世話人5名

6月16日	避難訓練	牧野ホーム	5名	職員1名 世話人2名
7月8日	工場見学	インスタントラーメン 記念館	12名	職員2名 ボランティア1名
7月21日	工場見学	インスタントラーメン 記念館	6名	職員3名
8月11日	選択外出	カラオケ	7名	職員2名
8月18日	選択外出	ボーリング	12名	職員2名
9月15日	サンタマリア 号乗船	天保山	19名	職員4名 つばさ職員1名 世話人4名
10月20日	デイキャンプ	つばさ	21名	職員4名 世話人8名
11月17日	災害体験	和歌山市消防局 防災学習センター	21名	職員3名 つばさ職員1名 世話人4名
12月22日	クリスマス会	つばさ	21名	職員4名 つばさ職員2名 世話人5名
1月19日	新年会	つばさ	21名	副理事長 職員4名 つばさ職員1名 世話人5人
2月16日	避難訓練	各ホーム	21名	
3月16日	須磨水族館	須磨水族館	11名	職員3名 つばさ職員1名 世話人1名
3月23日	須磨水族館	須磨水族館	9名	職員3名 世話人2名

※グループホームご利用者様ミーティングの参加・不参加についてはご本人の判断に委ねています。

②生活支援

ご利用者様の高齢化に伴い通院の付添や介助、入院や一時的な介護事業所への入所の対応など健康管理面での業務、日常生活支援面では入浴介助などの業務が増加。また個別のニーズに答える支援としては、買い物の同行や自室の整理、余暇支援の外出付添、ガイドヘルパー事業所・ケアマネージャーとの調整、熊取町の参加型健康増進の取り組みなど実施。

3. 会議・研修

①主たる世話人ミーティング

- ・各ホームの主たる世話人と副理事長、管理者（サビ管）、生活支援員3名、熊取療育園看護師、熊取療育園管理栄養士出席で会議を毎月第2金曜日に定例で実施。

- ・会議内容は、全体での報告のほか、各ホームでの栄養面や健康面での相談、ご利用者様支援における論議など、その月々によって議題を設定して実施。

また、その会議の報告を各ホームの世話人に伝達することを徹底しておこないました。

②世話人ミーティング

- ・ホームごとに管理者（サビ管）、生活支援員、主たる世話人、世話人、宿直で参加できる者で概ね月に1回のペースで実施（必要時には臨時のミーティングも開催）。
- ・会議内容は、ケース会議や支援についての相談、研修の報告など。

③研修

研修参加実績は以下の表による。

日時	研修内容 題目	主催	参加者
5/14	居住系事業所連絡会	わ∞ねっと	A. T
7/11～12	全国GH・CH等研修会	日本知的障害者福祉協会	A. T
7/17	地域支援部会	大阪福祉協会	A. T
8/21	地域支援部会	大阪福祉協会	A. T
9/18	地域支援部会	大阪福祉協会	A. T
11/20	地域支援部会	大阪福祉協会	A. T
12/18	居住系事業所連絡会	わ∞ねっと	A. T
1/29	地域支援部会	大阪福祉協会	A. T
1/31	近畿地区GH・CH職員研修会	近畿地区知的障害者施設協会	E. M
3/19	居住系事業所連絡会	わ∞ねっと	A. T

4. 若葉ホーム事業

① 若葉ホーム（定員5名）

(1) ご利用者様について

氏名	性別	年齢	区分	生活支援員配置基準	日中活動など
A. S	男	54	4	1 : 6	つばさ（就B）
K. S	男	55	3	1 : 9	つばさ（就B）
M. N	男	60	3	1 : 9	つばさ（就B）
H. K	女	40	1	なし	就労
S. K	女	77	3	1 : 9	介護デイサービス

- ・ 移動支援事業ご利用者様 5名
- ・ 日常生活支援事業ご利用者様 3名
- ・ 成年後見制度ご利用者様 1名

(2) 支援体制

世話人体制（4 : 1） 主たる世話人 1名 世話人 2名（+2名）

宿直 5名

生活支援員（3.1H/1日）

(3) 支援における特記事項

A. S : 体重増加に伴う支援として、週2～3回の夕方1時間の歩行をおこないました。体重も少しずつ減ってきておりご本人の満足度があがってきています。

S. K : 加齢に伴う体力低下、筋力低下に配慮し、ホームでの生活を継続できるように介護保険の分野とも連携をとることで、日々の生活の充実を図りました。

(4) その他

- ・ 業務軽減のため、いずみ市民生協を1回/週で利用。
- ・ 若葉自治会の行事（清掃）にスタッフが参加。
- ・ AEDを設置。

② 第2若葉ホーム（定員6名）

(1) ご利用者様について

氏名	性別	年齢	区分	生活支援員配置基準	日中活動など
T. O	男	51	2	なし	就労
T. N	男	50	2	なし	つばさ（就B）
M. I	女	46	4	1 : 6	つばさ（生活介護）
K. O	女	48	4	1 : 6	熊取療育園（生活介護）
H. F	女	70	3	1 : 9	介護デイサービス
H. Y	女	72	4	1 : 6	介護デイサービス

- ・移動支援事業ご利用者様 5名
- ・成年後見制度ご利用者様 2名

(2) 支援体制

世話人体制（4：1） 主たる世話人 1名 世話人 2名 宿直 2名
生活支援員（4.9H/1日）

(3) 支援における特記事項

- T. O：軽度腰部脊柱管狭窄症との診断がありました。生活面では特に支障はなく通院も必要とせずに過ごせています。
- T. N：健康診断にて今年度も生活習慣病への予防を目指す指導がありました。週2～3回の夕方1時間の歩行をおこないました。
- K. O：健康診断にて今年度も生活習慣病への予防を目指す指導がありました。週2～3回の夕方1時間の歩行をおこないました。
- H. F：介護デイサービス利用時に痙攣発作と意識障害をおこされました。緊急搬送をおこない検査をしましたが特定の診断はできませんでした。血圧が急激に下がったときに起こる症状に近いとの話がありました。意識回復後は状態安定されホームでの生活を継続されています。体調の管理の強化を図っています。
- H. Y：尿道脱にかかり投薬での治療をおこないました。炎症を抑える対処法をおこなっています。炎症は治まりましたので投薬治療も終了しています。

(4) その他

- ・業務軽減のため、いずみ市民生協を1回／週で利用。
- ・若葉自治会の行事（清掃）にスタッフが参加。

5. みくまホーム事業

① みくまホーム（定員 7月まで4名 8月から5名）

(1) ご利用者様について

氏名	性別	年齢	区分	生活支援員配置基準	日中活動など
N. K	男	54	4	1 : 6	つばさ(生活介護)
K. N	男	61	4	1 : 6	つばさ(生活介護)
K. A	女	65	3	1 : 9	つばさ(生活介護)
K. M	女	63	4	1 : 6	つばさ(生活介護)
M. N	男	38	3	1 : 9	ささゆり作業所

・移動支援事業ご利用者様 5名

(2) 支援体制

世話人体制（4 : 1） 主たる世話人 1名 世話人 2名 宿直 2名
生活支援員（5.7H/1日）

(3) 支援における特記事項

N. K : 脳腫瘍が大きくなってきたことで放射線治療をおこないました。治療の効果は長期間みる必要があるため、経過観察中です。日常生活では少し支援の必要性が多くなってきていますが、大きな変化にはいたっていません。

K. N : 健康診断にて肺炎が見つかり治療をおこないました。投薬などはせず胸部レントゲン・CTの検査経過観察での治療で自然治癒となり治療も終了しています。

M. N : 8月より入居されました。ホーム定員も4名から5名への増員となっています。入居当初は環境変化によるストレスから壁や床を叩く、踏みつけるといった行動がみられていましたが、環境や生活に慣れるにつれ落ち着かれています。現在では、まだ少し気持ちが落ち着かない時にはスタッフへ話をされるなどストレスの解決方法も変わり、大変落ち着かれています。

(4) その他

- ・業務軽減のため、トゥルーグレイス(近隣のスーパー)を2回/週で利用。
- ・美熊台自治会の行事(清掃)にスタッフが参加。
- ・AEDをホームに設置。美熊台自治会へ必要時に利用していただくように案内をさせていただいた。(ホームの門に看板設置)

6. 牧野ホーム事業

① 牧野ホーム（定員5名）

(1) ご利用者様について

氏名	性別	年齢	区分	生活支援員配置基準	日中活動など
A. A	男	23	1	なし	就労
K. I	男	23	3	1:9	就労
N. T	男	67	3	1:9	介護デイサービス
H. S	女	67	3	1:9	介護デイサービス
T. H	女	65	2	なし	つばさ（生活介護）

- ・移動支援事業ご利用者様 3名
- ・日常生活支援事業ご利用者様 2名
- ・成年後見制度ご利用者様 1名

(2) 支援体制

世話人体制（5：1） 主たる世話人 1名 世話人・宿直 1名
生活支援員（2.7H/1日）

(3) 支援における特記事項

K. I：職場との調整のため、職場訪問を定期的におこないません。

T. H：スーパーにて万引きをすることがあり支援の方向性を考え、余暇の充実化として移動支援事業の活用を充実化させることにしました。話題も豊富になり、行先の希望を考える楽しみも増え生活も落ち着くことができました。

